【学校教育目標】「感謝の心をもち、自ら学び、たくましく生きる子供の育成」

● 学校だより 堂崎つ子

第 10 号

Ü

から

ば

わたしじか

令和 7 年 7 月 9 日 南島原市立堂崎小学校 校 長 末吉 優

7月は、「ココロねっこ運動強調月間」です。

本県における非行少年等の推移は、過去10年でみると減少傾向にあるそうです。しかしながら、少年犯罪の低年齢化やSNS等の利用に起因する諸問題は跡を絶ちません。こども家庭庁では、学校が夏季休業に入る7

月を「青少年の被害・非行防止全国強調月間」とし、長崎県でも7 月を「ココロねっこ運動強調月間」と位置づけ、家庭・学校・地域社会・行政が一体となった取組の推進を図っています。 その主な内容は、次のとおりです。

- (1) 県及び関係団体等が連携して行うもの
 - ①広報啓発活動
 - ・「青少年の非行・被害防止全国強調月間」の周知
 - ②・全県的あいさつ・声かけ運動
 - ・ココロねっこ運動登録促進
 - ・「学校メディア宣言」の実施促進、 「ながさき基準」啓発の推進
- (2) 市町、学校等が行うもの(例)
 - ①広報啓発活動(広報誌、学校だよりやPTA新聞での呼びかけ、ホームページへの掲載等)
 - ②適切なインターネット利用の推進
 - ・「ネット・電子メディア利用ながさき基準・夜9時まで」等の啓発
 - ・「学校メディア宣言」の実施
 - ・メディア利用の課題と対策などに関する啓発や学習法の実施
 - ・インターネット上のいじめや、誹謗中傷防止等
 - ③こどもの安全確保と保護活動や有害環境浄化活動の推進
 - ・各団体が連携した補導活動やあいさつ・声かけ運動の推進、安全見守りボランティア等
 - ·薬物乱用防止対策等

御家庭でも、子供たちが自分から気持ちの良いあいさつができるよう声かけをお願いします。 また、メディア(SNS、 You-Tube、ゲーム等)の適切な使い方・家庭でのルールづくりについて、再度ご確認いただき、子供にとって良き習慣 付けとなるよう、御協力をお願いします。

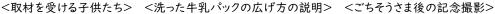
そうめんの日給食 7月3日(木)

松本市長様と山口地域振興部長様をお迎えし、特産のそうめんメニューをいただきました。 7月7日は「そうめんの日」とされており、これを前に南島原市では、3日に給食メニューに、七夕にちなんだ星の形をしたコロッケやゼリーとともに、冷やしそうめんが出されました。キュウリや野菜をのせて、笑顔でおいしそうに食べる姿が印象的でした。 皆さんの御家庭でも冷やしそうめんが食卓にあがっているのではないでしょうか。

長崎新聞には、7月4日(金)に記載されていました。

ひまわりテレビによる放送…… 7月23日(水) 7時、10時、12時、15時、19時、22時

<準備の様子>











便利で楽しいスマホやゲームを使うのを 有りに向き合う時間ある? 自分に向き合う時間ある? 自分に向き合う時間ある? 自分に向き合う時間ある? た切な時間をもっている。 大切な時間をもっている。 たから、スマホやゲームを使うのをだから、スマホやゲームを使うのをだから、スマホやゲームを使うのをだから、スマホやゲームを使うのをだから、スマホやゲームという。



平和学習より

<平和学習に関するコーナー>

- * 教育週間中に平和教育担当により、掲示板に平和学習コーナーが設けられました。子供たちは、リニューアルされた掲示板に眼を向けるようになり、並行して行われている平和学習にも真剣さが見られました。
 - 改めて、教育環境の大切さを実感した次第です。
- * 各学級では戦争や核実験などに関するDVDを視聴しました。それに伴い、子供たちは感想を書き残しました。感想は、学級の掲示板に掲示してあり、時折読み返しています。子供たちの平和への想いを大切にさせたいと思います。





たてわり班による折り鶴作り

高学年が低学年に折り方を教えました。高学年にとっては、1・2年生の頃、教えてもらったことを忘れず、優しい言葉で丁寧に接していました。また、よく折られていない折り鶴を折り直す高学年の姿も多く見られました。 堂崎小学校のよき伝統の一つです。平和集会で「平和の願いを込めた千羽鶴」として紹介されます。









図書支援員の林田先生にお世話になっています。

南島原市では、「本でつながる学校と図書館連携事業」として 学校図書館に図書館司書を派遣していただき、子供の読書活動 の推進を図っています。 図書支援員として、毎週月曜日、有家 図書館より 林田 かおる 先生が来校され、図書館の整理や本 の修理、読み聞かせ、環境整備、図書の貸し出し作業などをしてく ださっています。 ありがたいことに、本の天(上の部分)のほこり を払い落とす作業をしていただいています。きれいな状態で手に 取る子供たちのことを考えてのことだと思った次第です。

文字に親しみ、「いつも手元に本を備え、読書に親しむ」子供たち、五感豊かな感性あれる子供たちであってほしいと願います。

